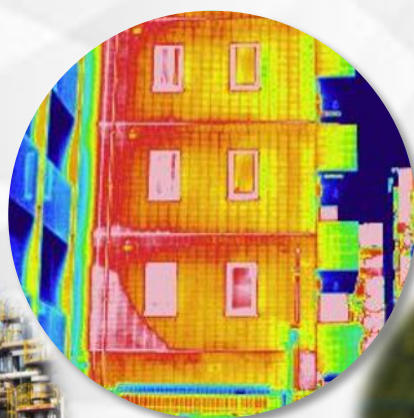
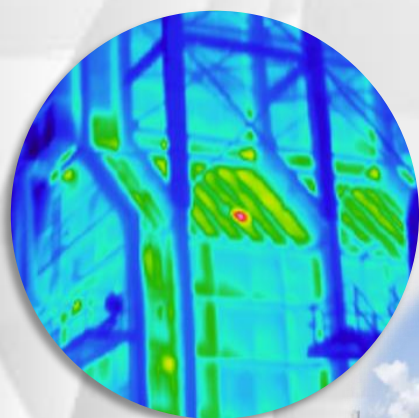


インフラ・プラントメンテナンスにおける 赤外線サーモグラフィの活用セミナー

安心・安全で環境にやさしい
サステイナブルな社会の実現に向けて



本セミナーは、オンライン会議システム
「ZOOM（ズーム）」を使用し、当日ライブ配信いたします。

ライブ配信
日時

2022年
3月10日 木 10時~16時

受講料（※）

会員：**8,800円**／非会員：**13,200円**

定員

80名（先着順）

（※ テキスト代、消費税を含みます。後援団体の会員様は、受講料に会員価格を適用します。）

**期間限定
オンデマンド
配信あり**

…詳しくは裏面へ

開催趣旨

インフラ構造物、プラント設備の高経年化や少子高齢化に伴う検査技術者不足などにより、メンテナンス技術に関する関心がより一層高まる状況において、本セミナーは赤外線サーモグラフィによるインフラ・重要施設への活用に興味を持たれている技術者、管理者、研究者の方々を対象に診断技術の向上の一助になることを目的としています。

後援

※順不同、敬称略

- 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会
- 一般財団法人日本建築防災協会
- 一般社団法人日本非破壊検査協会
- 一般社団法人日本非破壊検査工業会
- 一般社団法人日本建築ドローン協会

プログラム

※内容が変更になる場合がございます

時間	講演者（敬称略）	演題
10:00～ 10:50	神戸大学 大学院工学研究科 教授 阪上 隆英	赤外線カメラ・サーモグラフィによる 非破壊検査・状態監視技術の最新事例
10:55～ 11:45	国土交通省 国土技術政策総合研究所 住宅研究部 住宅性能研究官 眞方山 美穂	外壁調査へのドローン活用と課題
13:00～ 13:50	【基調講演】 経済産業省 商務情報政策局 産業保安グループ 課長補佐 高橋 興道	スマート保安の取り組みについて
13:55～ 14:45	株式会社サーモグラファー 代表取締役 山田 浩文	サーモグラフィによる プラント設備の状態監視技術
14:50～ 15:25	三菱重工業株式会社 パワードメイン原子力事業部 技監・主幹技師 大西 献	熱画像カメラを搭載した 防爆・プラント自動巡回点検ロボット
15:25～ 16:00	ドローン×赤外線調査コンソーシアム 事務局 柴田 浩樹 (日本アビオニクス株式会社)	赤外線装置搭載ドローンに関する 技術紹介

「オンライン」は心配ですか？

- 受講者様のビデオは常時「オフ」、参加者リストの閲覧は「不可」を設定します。講演者と事務局以外の方に、お顔やお名前を知られたりすることはございませんのでご安心ください。
- セミナー中にご質問がある場合は、ZOOMの「Q&A」欄に質問内容をご入力いただけます。

「オンデマンド配信」について

- セミナー開催後、期間限定「オンデマンド配信」を行う予定です。動画でセミナーを何度も繰り返しご視聴できます。復習にお役立てください。（ご入金済みお申し込み者様限定）



お申し込みは当協会ホームページにて承ります